	FAX回答表			
•				
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに	、最も寄附金・	 —	T I I
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及びその額</u> について、以	以下のとおり回?	答する。	
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È·契約金等を受け取った年度 ────────────────────────────		当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権・特許使用料・商品 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(サルタント料・扌	指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	☆・契約金等を受け取った年度 ───────────────────────────────────		当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超 □ 1	
□ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商		サルタント料・扌	旨導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	☑ 有り	□ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	ѝ・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 図 50万円以下 ロ 50万円超~ ロ 500万円超	
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商達) □ 講演料 □原稿執筆*□その他(サルタント料・扌	旨導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	ὰ・契約金等を受け取った年度		当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商 □ 講演料 □ 原稿執筆*		サルタント料・扌	指導料	

_企業名: サノフィ株式会社→ 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コー 令和元年度 コー 令和2年度 コー 令和2年度 コー 令和3年度 コー 500万円超~500万円
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☑ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☑ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 令和元年度 □ 50万円以下 □ 令和2年度 □ 50万円超~500万円以下
□ 令和3年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
<u>※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において</u>
<u>審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取</u> がある場合は、以下に記入してください。
<u>かめる場合は、以下に記入してください。</u> (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: 小野薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 4 年 2 月 26 日
現 職 東京大学医学部 循環器内科/重症心不全治療開発講座 特任准教授
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

	FAX回答表			
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに	、最も寄附金	 È:	
契約金等(割当て)を多く受け取	った年度及びその額 について、」	以下のとおり[回答する。	
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無:	☑ 有り	□ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 令和元年度 ☑ 令和2年度 ☑ 令和3年度 【受取額の内訳】	·契約金等を受け取った年度 	}	当該年度にお 図 50万円 ロ 50万円 ロ 500万	7以下 7超~500万円以下
□ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商 □ 講演料 ☑ 原稿執筆* ☑ その他(監修料	標権による報酬	サルタント料	·指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会 → 受取の有無:	☑ 有り	□ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 ② 令和元年度 ② 令和2年度 ② 令和3年度	·契約金等を受け取った年度 	}	当該年度にお 図 50万円 ロ 50万円 ロ 500万	7以下 7超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商□ 講演料 □原稿執筆*□ での他(標権による報酬	サルタント料	·指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	☑ 有り	□ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附会	☆・契約金等を受け取った年度	}	当該年度にお 図 50万円 □ 50万円 □ 500万	7以下 7超~500万円以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権·特許使用料·商品	標権による報酬	サルタント料	·指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	口 有り	<u> </u>	
受取有りの場合、最も多い寄附会	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度にお □ 50万円 □ 50万円 □ 500万円	7以下 7超~500万円以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権・特許使用料・商品 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ アチの他(サルタント料	·指導料	

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 研究契約金□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬☑ 講演料□ 月稿執筆料□ 当該企業の株式☑ その他(監修料
企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(監修料)
《上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 令和元年度□ 令和2年度□ □ 50万円以下□ □ 50万円超~500万円以下
□ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和3年度 □ 500万円超 「受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
□ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和3年度 □ 500万円超 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
□ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和6(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(□ 全業名: ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
□ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 500万円超 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式 □ その他(②取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式
□ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 500万円超 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式 □ その他(②取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式
□ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 零財額の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □当該企業の株式 □ その他(②取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 宗附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>令和元年度から令和3年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・</u>	
契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。	
企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度におけ □ 令和元年度 □ 50万円以	↓下 翌~500万円以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(Х <u>Б</u>
企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し	
	↓下 翌~500万円以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
企業名: 第一三共株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し	
□ 令和3年度 □ 500万円	↓下 置~500万円以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
<u>企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し	
	↓下 置~500万円以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

FAX回答表

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 令和元年度 コ 50万円以下 コ 令和2年度 コ 50万円超~500万円以下 コ 令和3年度 コ 500万円超 コ 200万円超 コ 200万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 研究契約金□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料□ 原稿執筆料□ 子の他(
企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和2年度 □ つか2年度
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 50万円以下 50万円以下 50万円超~500万円以下 500万円超~500万円超 500万円超 500万円 50
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 50万円以下 50万円超~500万円以下 500万円超~500万円超 500万円超 500万円
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和3年度 □ 500万円超 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(□ その他(□ 全報名: □ 今取の有無: □ 有り □ 無し ②取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

	FAX回答表			
<u> </u>				
令和元年度から令和3年度までの3	3か年度において、企業ごとに	、最も寄附金・	 -	
契約金等(割当て)を多く受け取った	<u>と年度及びその額</u> について、」	人下のとおり回名	答する。	
企業名: KMバイオロジクス株式会	<u>社</u> → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・	契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□特許権·特許使用料·商標 □講演料□原稿執筆料□その他(権による報酬	サルタント料・扌	旨導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物病	研究会 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・	契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権·特許使用料·商標		サルタント料・扌	旨 導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・	契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	的取額 500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□特許権·特許使用料·商標 □講演料□原稿執筆料□その他(サルタント料・扌	旨導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン株	式会社 <u></u> → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・	契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 特許権·特許使用料·商標 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ その他(サルタント料・扌	旨導料 	

<u>企業名: サノフィ株式会社 </u>
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料·指導料□特許権·特許使用料·商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 500万円超 【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑</u>	無し
	:年度における受取額] 50万円以下] 50万円超〜500万円以下] 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導等 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(料
企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑	無し
□ 令和元年度	:年度における受取額] 50万円以下] 50万円超~500万円以下] 500万円超
【受取機の内別の】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	料
<u>※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分</u>	
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)	<u>· 契約金等の受取</u>
企業名: □ 有り □	無し
□ 令和元年度□ 令和2年度□ 令和3年度	年度における受取額] 50万円以下] 50万円超~500万円以下] 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導等 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(料
	無し
	を年度における受取額] 50万円以下] 50万円超〜500万円以下] 500万円超
【文成語の内部の】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	付
令和 4 年 2 月 28 日	
令和 4 年 2 月 28 日 現 職 日本医師会 常任理事	

	FAX回答表			
'				
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに	こ、最も寄附金		
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及びその額</u> について、	以下のとおり回	回答する。	
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無	: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度 ・	}	当該年度における受口 50万円以下 ロ 50万円超~ ロ 500万円超~	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権・特許使用料・商品 □ 請演料 □ 原稿執筆* □ その他(ノサルタント料・	·指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会→ 受取の有無	: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
□ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商		ナルタント料・	·指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無	: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】		ナルタント料・	·指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無	: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	è·契約金等を受け取った年度 	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超〜 □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権・特許使用料・商品 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ アクの他(ノサルタント料・	·指導料	

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内部】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無:</u>	□ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサル□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()	ルタント料・指導料
企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無:	□ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサル □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	ルタント料・指導料
※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有す 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)	
企業名: → 受取の有無:	□ 有り □ 無し
	_ 11, _ ////
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和3年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサー □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他() 企業名: → 受取の有無: 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 【受取額の内訳】	当該年度における受取額
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和3年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサー □特許権·特許使用料·商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他() 企業名: → 受取の有無: 受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 【受取額の内訳】	当該年度における受取額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和3年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサル □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(企業名: → 受取の有無: 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和3年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサル □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(当該年度における受取額
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサル □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(企業名: → 受取の有無: 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和3年度 □ 令和6(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサル □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(当該年度における受取額

	FAX回答表	₹		
		_		
令和元年度から令和3年度まで		ごとに、最も寄附ぐ	 於・	
契約金等(割当て)を多く受け取				
企業名: KMバイオロジクス株式	会社→ 受取の	有無: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	☆・契約金等を受け取った☆	東度	□ 50万	円超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆*□その他(標権による報酬	ココンサルタント料	·指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会 → 受取の	有無: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	会·契約金等を受け取った ^会	手度	□ 50万 □ 50万	おける受取額 円以下 円超〜500万円以下 5円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商		ココンサルタント料	·指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の	有無: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	☆・契約金等を受け取ったst	手度	□ 50万 □ 50万	おける受取額 円以下 円超〜500万円以下 5円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆*□その他(ココンサルタント料	·指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の	有無: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	ὰ・契約金等を受け取ったΦ	華度	□ 50万 □ 50万	おける受取額 円以下 円超〜500万円以下 5円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(標権による報酬	ココンサルタント料	·指導料	

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社 </u>
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名:アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: 小野薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 ☑ コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☑ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
_企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
令和 4 年 2 月 25 日
現職 新百合ヶ丘総合病院 脳神経内科 部長
氏 名

	FAX回答	法		
•				
令和元年度から令和3年度まで	の2か年度において 今:	サブレー 早+安	""	
契約金等(割当て)を多く受け取				
大小並守(引当て)を多く支け取	フに牛皮及びての飯にっ	70°C, 12 1°07Ca	39回合する。	
企業名: KMバイオロジクス株式	会社→ 受取の	の有無: 口 す	有り ☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	÷·契約金等を受け取った	· - 年度] 当該年度	における受取額
□ 令和元年度)万円以下
□ 令和2年度				万円超~500万円以下
□ 令和3年度		-		0万円超
【受取額の内訳】				7
□ 寄附金(奨学寄付金含む	♪) □研究契約金	□コンサルタン	ト料·指導料	
□特許権・特許使用料・商	標権による報酬			
□講演料 □原稿執筆料	斗 □当該企業の株式			
□ その他()		
				_
企業名: 一般財団法人阪大微生物	n病研究会 → 受取(の有無: 口 4	有り ☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	⇒・契約金等を受け取った	· - 年度] 当該年度	における受取額
□ 令和元年度				万円以下
□ 令和2年度			>	万円超~500万円以下
□ 令和3年度		_		0万円超
【受取額の内訳】				
□ 寄附金(奨学寄付金含む	♪) □研究契約金	□コンサルタン	ト料・指導料	
□特許権・特許使用料・商				
	→□当該企業の株式			
口その他()		
A 2116 Fr 11 14 15 A 11				_
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取(の有無: 口 す	有り ☑ 無し	
		· 左 -)	ルナバナスであった
受取有りの場合、最も多い寄附金	〒・突刹金寺を安け取つ/	5年度		における受取額
□ 令和元年度				万円以下
□ 令和2年度□ 令和3年度)万円超~500万円以下)0万円超
□ 令和3年度 【受取額の内訳】		-	_ 50	D D T E
【受取額の内配】 □ 寄附金(奨学寄付金含む	♪) □研究契約金	ロコンサルタン	L蚁. 圪道蚁	
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		ロコングルメン	1777 1日今777	
□ 付計権 付計使用符 個				
□ 時漢47 □ ぶ個玖事↑ □ その他(1 口 当欧正来97/14八)		
		<i>)</i>		
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の	の有無: 🗹 7	有り □ 無し	
			,,,,,=	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È·契約金等を受け取った	· :年度] 当該年度	における受取額
□ 令和元年度	- · · · · · · · ·			万円以下
□ 令和2年度			☑ 50	万円超~500万円以下
☑ 令和3年度				0万円超
【受取額の内訳】				
□ 寄附金(奨学寄付金含む		□コンサルタン	ト料·指導料	
□特許権・特許使用料・商	標権による報酬			
☑ 講演料 □ 原稿執筆料	斗 □当該企業の株式			
□ その他()		

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □ その他()
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 研究契約金□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料□ 原稿執筆料□ 当該企業の株式☑ その他(アドバイザー、出演・監修
企業名: アストラゼネカ株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 ② 令和元年度 ○ 令和2年度 ○ 令和3年度 ○ ○ 令和3年度 ○ ○ ○ 50万円超~500万円以下 ○ ○ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
<u>※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において</u> 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
はこれられる。
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
令和 4 年 2 月 25 日
現 職 東邦大学医学部内科学講座呼吸器内科学分野(大橋)教授